



## 夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

猛暑とコロナ自粛のダブルパンチで、体力が奪い取られていくような危機感を覚える今年の夏でございましたが、皆さまいかがお過ごしになられたでしょうか。

夢のつばさプロジェクトでは、2022年も夏の宿泊行事が中止になり、せめても1日、様々な予防策を講じながら日帰り交流会をしようかと決断して、学生たちは一生懸命準備を進めておりました。仙台市に開催会場を手配し、岩手や福島の子どもたちは、盛岡駅や郡山駅に集合して、それぞれ送迎担当となった学生と一緒に、新幹線で仙台へ向かって半日を過ごすという計画でした。

けれども願いむなく、オミクロン後発株がどんどん隆盛になり、結局、交流会も中止となってしまいました。それでも学生たちはくじけることなく、交流会が予定されていた8月20日に、『真夏の夜のラジオ』というオンラインのイベントを実施しました。Zoomを使って集まり、学生たち数名がそれぞれの想いを語りました。室伏先生や社会人スタッフも応援して視聴し、「アクティブ・ラーニングの良い試みだ」という感想も出て、学生たちを励ました。

また、子どもたちに向けて、学生が毎月発行している新聞『つばさタイムズ』は、今年度は、「リレーションを中心に記載するもの」と「学生たちの学びを中心に紹介するもの」の2種類に分けています。

7月にはGoogle社に就職した元・学生ボランティアの一人からの連絡で、Google社のボランティア企画と夢のつばさの子どもたちへのキャリア形成企画をドッキングさせる試みを行いましたので、今回は特別号として、その報告を兼ねた『つばさタイムズ』を発行しました。

そして、学生たちの学び紹介号では、東北から夢のつばさの活動に参加した子どもの一人が、現在は夢のつばさの学生スタッフとなり、自身が学んでいる東京の大学の授業からのエピソードを掲載しています。「重い飛行機がなぜ飛べるのか」というテーマで飛行機の翼の構造を解説するなど、子どもたちの興味を促すように工夫された内容は、私たち大人スタッフにとっても楽しい読み物となりました。コロナ禍の中でもそういった工夫満載の郵送物を子どもたちの元へ届けています。



この夏の選挙では、社会を揺るがす大きな事件も起こりました。コロナ感染症の影響下では、授業がオンライン化したりグループ活動が制限されたりして、皆で集まって気の置けない話に興ずることも難しくなっているとされています。各大学でも、スポーツや音楽などのサークルを装って真面目な学生を宗教団体や詐欺まがいの投資話に引き込む反社会的団体から、学生を守るために、注意喚起に努めている状況があります。

夢のつばさプロジェクトには、いつも心優しい学生たちが集って、本当に良い仲間となり、子どもたちを思いやり、様々な計画を立てて活動しています。こうした社会情勢から、警戒心が高まり参加する学生が減ってしまわないかと、少し気がかりですが、たくさんの方々の応援や信頼を抛り所としながら、これからも子どもたちの成長に寄り添って参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※ 夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。

※ 恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

連絡先: 事務担当 滝澤公子 TEL&FAX: 03-5978-5362 E-mail: tsubasa@npo-ochanomizu.org